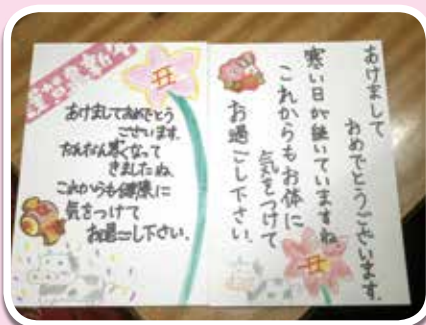




2021年 元気をお届け!!



由良中学校の生徒の皆さんが75才以上の
一人暮らしの方に手書きの年賀状で新年のごあいさつ

福祉ゆら

社協シンボルマーク

ふれあいネットワーク

令和3年
(2021)

1 月

— 広げよう 心のかよう 福祉の輪 —

第 95 号

福祉ゆら 第95号の主な内容

- 年頭のご挨拶..... 2
家庭で出来る介護講習会開催
和歌山県社会福祉功労者表彰
- 高齢者サロン養成講座..... 3
白崎小学校福祉体験レポート
デイサービスだより
- ケアマネージャーよりお知らせ..... 4
預けて安心! 自筆証書遺言書保管制度が開始されました。
プルタブ(プルトップ)回収のお知らせ
募集

社会福祉 由良町社会福祉協議会
法人

〒649-1121 和歌山県日高郡由良町吹井80-88
由良町地域福祉センター内

TEL.0738-65-3500/FAX.0738-65-3502

Email: vc-yura@naxnet.or.jp

ホームページアドレス

<http://www.shakyo.or.jp/hp/1302/>

年頭のご挨拶



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、社会福祉協議会に對しまして、ご支援ご協力を賜り誠にありがとうございました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症に世界中が脅かされ、まだまだ終息の目途が立っていないのが現状です。

当社協も「一人暮らし老人の集い」をはじめ、デイサービスでの「盆踊り大会」や「敬老祭り」等が中止となりました。また、各地域での「ふれあい・いきいきサロン」につきましても、例年通りには開催出来ておりません。楽しみにしていた方々をガツカリさせることとなり、誠に申し訳なく思っております。

新年を迎えましても暫くは、この新型コロナウイルス感染症には、悩まされそうですが、皆さま共々健康には十分注意をし、一日も早く「マスク」の要らない普段通りの生活に帰れることを願っております。

さて、由良町社会福祉協議会は、昨年の七月一日から新しい事務局長に東亜矢を任命いたしました。この新体制の元、職員一丸となって、牛歩の歩み、ゆっくりではありますが、安心安全実り豊かな由良町の福祉向上に努めて参ります。

本年も町民の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



由良町社会福祉協議会

会長 井上 充明

家庭で出来る介護講習会開催

11月19日、由良児童館大集会室で、南風会老人クラブ(南区)主催の家庭で出来る介護講習会が開催されました。協力として由良町社会福祉協議会から8名の職員が参加して、ベッド上でのオムツ交換や、車イスへの移乗、服の着脱などの実演を行いました。1時間半ほどの講習会で、参加者がベアになって、介護者や介護される方を体験。「実際にやってみると難しい、体の大きな人の介護や男性を女性が介護するのは想像以上に負担が大きい事が分かった」との声が聞かれました。

社会福祉協議会では地域での介護教室や介護相談などこれからも積極的に取り組んで行きます。お住いの地域での講習会の希望などがありましたら、お気軽に6513500までお問い合わせください。



和歌山県社会福祉功労者表彰

和歌山県と和歌山県社会福祉協議会は、多年にわたり社会福祉の推進に活動을続け、その功績が顕著である方々に対し功労者表彰を行いました。

表彰式は10月16日に和歌山市民会館で開催。県知事感謝状は36名と1団体、県社会福祉協議会会長表彰は124名と13団体が受賞されました。本町からはボランティア功

労者として、長年にわたりステップ台を作成してくださっている杉本千臣さんが受賞されました。おめでとうございました。



高齢者サロン養成講座

今年度もサロン養成講座を4回開催。コロナ禍ではありますが多くの皆様にご参加いただきありがとうございます。今回もサロン活動の重要性や地域と個人とのつながりの大切さ、身近な見守り場所である事など、4人の講師の方にお話をいただきました。参加者の方からは「サロンに何となくボランティアとして参加していたが、地域サロンの重要性を見つめなおす良い機会であった」等の感想を頂きました。来年度もサロン養成講座は開催予定です。サロンボランティアの方だけでなく、地域の方、興味のある方など多くの皆様の参加をお待ちしています。



白崎小学校福祉体験レポート

4年生高齢者疑似体験

11月4日に4年生11名を対象に高齢者体験を行いました。体験を行う前に町内の人口や高齢化率、自分達の住む町や地域について、高齢者体験への心構えを学び、その後2人1組となつて体験者と介助者を経験しました。体験中の児童からは「お年寄りにはこんなに目が見えにくい人もあるんだ」「お箸が使いにくい、スプーンなら上手く使えた」など感想を聞くことが出来ました。短い時間でしたが児童の皆さんが色々な気付きを体験する機会となりました。



6年生車イス体験

11月10日、6年生11名が体育館で車イス体験学習を行いました。車イスの操作や注意を学んだ後、2人1組のペアで介助する人とされる人を体験しました。悪路を想定したマットの上では思うように車イスが動かない事、1人で自走してみると思ったより小回りが出きることなど、体験を通じて理解を深める事が出来ました。体験後の感想では「外ではもっと段が多く車イスの人が移動しやすいスロープやエレベーターが増えるといい」「町で車イスの人が困っていたら勇気をもって声をかけてみたい」などと書かれています。



デイサービスだより クリスマス会

デイサービスの行事として、クリスマス会（ビンゴゲーム大会）を行いました。

毎年の恒例行事となっているビンゴゲーム大会。利用者さんは、「今年もいいモノを当ててええ。」と一生懸命にビンゴカードを見られていました。

ビンゴゲームの後はケーキをみんなで食べました。今年は新型コロナウイルスが流行しているので予防のため、換気をしながらだったので、熱々の紅茶を飲んで体を温めてもらいました。



預けて安心！**自筆証書遺言書保管制度が開始されました。**

高齢化の進展等の社会経済情勢の変化にかんがみ、相続をめぐる紛争を防止するという観点から、法務局において自筆証書遺言に係る遺言書を保管する制度が新たに設けられ、本年7月10日（金）から運用を開始しました。

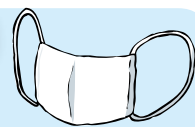
本制度では、自筆証書遺言に係る遺言書を法務局でお預かりすることで、紛失等の遺言書作成後のトラブルが解消される上、家庭裁判所の検認も不要となります。

「終活」等が浸透しつつあると言われていますが、ご自身の財産をご家族等へ確実に託す方法の一つとして自筆証書遺言を検討されるに当たっては、ぜひ本制度をご活用ください。

詳しくは、和歌山地方法務局御坊支局までお問合せください。

●お問い合わせ

和歌山地方法務局御坊支局 TEL：0738-22-0335

ケアマネージャーより お知らせ**インフルエンザと
新型コロナウイルス感染症の予防対策**

今年の冬は季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行が懸念されています。

いずれも感染の予防には、感染経路（接触感染・飛沫感染）を断つことが重要です。

方法としては大きく以下の3つがあります。

- ① テーブルやドアノブなど、人がよく触れる物を除菌効果のあるスプレーやクロスで掃除しておくことで感染予防になります。
- ② 帰宅時や食事前の手洗いが重要です。すぐに手洗いができないときはアルコール消毒液で手指消毒をすることも有効です。
- ③ マスクを着用することで、会話や咳をしたときに飛沫が飛び散るのを防ぐことができます。

プルタブ（プルトップ）回収のお願い

社協では皆様から回収させて頂いたプルタブ（プルトップ）を集め、車イスを購入する取り組みをしています。

プルタブ（プルトップ）とは、ジュースやコーヒー缶についているツマミの部分です。1台の車イスを購入するのに約160万個のプルタブ（プルトップ）が必要です。平成27年に購入した車イスプルタブ1号に続き、プルタブ2号を購入を目指し引き続き回収に皆様のご協力をお願いいたします。また他にも古切手や書き損じハガキも回収しております。詳しくは社協事務局までお問い合わせください。

※使用済み電池の回収は行っていません。

**募 集****ホームヘルパー募集**

仕事の内容は、利用者の身体のお世話、家事のお手伝いなど。

また、より一層の在宅福祉充実のため、日曜・祝祭日・夜間に従事出来る方も同時に募集しています。

あなたも`由良町の福祉、を担い一緒に働きませんか。ホームヘルパー2級（介護初任者研修）の資格をお持ちで、普通免許をお持ちの方はぜひご登録ください。

**広報テープ録音・朗読・
編集ボランティア募集**

由良町の朗読ボランティアグループでは、高齢者や目の不自由な方に、町の広報や社協の広報を読み、カセットテープに録音して希望者にお届けする活動を行っています。そのテープ編集やダビングをしてくださるボランティアさんを引き続き募集しています。（活動時間は月の2週目頃に約4時間弱です）特に技術は必要ありません。

※詳しいことは、由良町社会福祉協議会 TEL65-3500 までお問い合わせください